



三月四日、今金町民センターで「今金町教育・文化・スポーツ表彰式」が行われました。

今回は「スポーツ奨励賞」を北海道障がい者冬季スポーツ大会に出場し、第三位に入賞した対馬祐平くんが受賞しました。さらに、「スポーツ賞」を、北海道障がい者スポーツ大会に出場し、ソフトボール投げで優勝した黒瀧文さん、同大会・同種目で準優勝であった村雲紗理奈さん、全国障がい者スポーツ大会に出場し、ソフトボール投げ第四位、ジャベリックスロー第五位の本井佑くんがそれぞれ受賞しました。

今金町教育・文化・スポーツ表彰受賞

(題字の「希望」は校歌の一部から抜粋しました)

**希
望**

平成26年3月25日発行
学校だより
第25号
北海道今金高等養護学校
〒046-4304
瀬棚郡今金町字今金45-1
TEL 0137-82-3121
FAX 0137-82-3092



平成二十五年度卒業式挙行

三月七日、本校体育館において平成二十五年度卒業式が挙行されました。今年度は、産業科八名、農業科七名、生活家庭科八名の合計二十三名が、卒業証書を受けました。卒業生による「喜びの言葉」のよびかけでは、高校三年間で楽しかったこと、努力を要したこと、友人や後輩、先生方との深い絆などを思い出して涙する卒業生の姿が見られました。これから卒業生はそれぞれの進路先で仕事をしながら夢を追い続けて生きていきます。本校卒業生のこれから的生活を応援していただきたいとお願い申し上げます。



三月十三日、ホテルいまかねと総合体育館で2学年販売実習が行われました。当日はお足もとの悪い中、地域の皆様にお越しいただき、完売する商品も多数ありました。この販売会は本校にとつて商品作りや接客など将来生徒たちが働き、自立して生きていくために必要な力を身に付ける重要な行事です。地域の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

二学年販売実習が行われました



今たし初めに年間で、金町の高崎地町金町の温湿度や地域の更では皆様に聞きたいと思います。まことに、大だいにには町になります。切とさ実感をも聞かねばなりません。せがてどうよす度とい生立活立をとどめます。ただしで話をかけ保りまして、護りました。だしまして笑めたのだからまきみを本當にしまを年



今金高等養護学校で、毎日6年間お世話をうけました。生徒と一緒に六年間過ごしたかったのです。本当にありました。



で保多護今金高上に転の者皆等に頑勤こと極要護したる所す学地学存ば域校で今せのにす金て皆著い様任し本ただに支る年が経ち當悪だえられましたにいきましれました世を話励した。生徒ましにみに、月たしに、新かちたらししらはこの地あり、廣広な門はとが今ま護と



及川文雄

た
い
た
と
た
人
々
に
出
会
う
こ
と
が
で
き
ま
し
た
本
當
に
あ
り
が
と
う
ご
ざ
い
ま
し
た
大
口
香
織

月生徒十六年もの長い間、本校に勤務さ
せ出ていた。たくさんの大切な経験を持ち
て、これまでの気持ちは今金中学校に感
謝の気持ちでいっぱいです。四年一休憩め
て、いかは今金中学校にいたときました。多く
の方に感謝会い、たくさん大切なものでした。
本校に勤務させていたときました。多くの方
に感謝して、生徒たちは今金中学校にいた時
間を学ばせていました。本校に勤務させていた
ときました。本校に勤務させていたときました。
本校に勤務させていたときました。



のうち六年間を進路指導担当として、現場実習を担当してきました。皆様方の御協力を得て、生徒に貴重な社会経験を積ませることで感謝しています。今金町では、美しい自然と多くの優しい人々に出会うことができました。本当にありがとうございました。



育皆恵た。このたび、道北の美深高等護学校へ異動することになりました。本校は、地域の方々から愛され手厚い支援をいただき本当に感謝した二年間でした。これまでPTAの活動に参加されたりました。今後とも本校の教員としてお世話になります。ありがとうございました。

☆転出者紹介☆



このたび、道東の標準高校へ異動することになりました。この
今金町には、前任者が四年、今回が六年の合計十年間お世話になりました。
新町は、休日に行事が多くとてもたくさんのお世話をありがとうございました。
任地でも今金町での経験を生かし、一から頑張りがります。
長い間お世話になりました。ありがとうございます。



心盡りた皆に
を護まく生ま活り
忘学すざんを
れ校んを
すにあの地しか
一転りご域にな
か勤が協のき今
らすと力皆た金
頑るうさ時大
張りこごご間地
理かも
たにい解ら早大
いなまをはい自
とりすい子も然
思ま。たどのの
いし四だも中
また月いた五で
す。かたち年子
。今らこががど
本金はと豊経も
当で跡にかちだ
にの萌大にましち
お経に変生した
世験ある感活した
話をする謝を
に生小を送保学
になか平しる護ひ
りし高てた者
ま初等おめの共



りまひせ
ます異て本
いと悪くさるが
いまでんのの
ます経験を
ありかとうござ
いためひせ
たが開校した平成九年に新採用で赴任して、十七年間在此に勤務
ました。職員を見送つてきましに以來、今金町の方々が色々おじたさ
れました。まことに返つて次も感謝しきておはのじました。



早にも年も暮れ、職いもので、
多くはながりなりで、
この町せたな町
の町民のかく毎日見守つて、
く過ごすことに、と明るく素直な生徒たち、
このたびは定められたく、また現湯裏習や販賣者の方々も、
感謝申し上げます。



いいで白い域
たまたま學校の皆学
たします。護学
ます。多くはこの方に當るに、
本当にありがとうございました。

一
部
不
掲
載
者
あ
り